

●平成29年度都市景観大賞
「景観まちづくり活動・教育部門」で
「福中まちづくりプロジェクト」が大賞に選定
(6月16日)

福江中のボランティアグループ「ドリームの会」を中心に、景観美化活動の「福江*つるし飾りロード」への参画や、ラベンダープロジェクト、地域奉仕活動「サンキュー☆福江」など、さまざまな活動を地域や行政と連携した取り組みが高く評価。
(本市からの受賞は2年連続)



●沖縄県石垣島からの
ヤシの実投流が30回目の節目
(5月29日)

伊良湖岬が舞台となった島崎藤村の抒情詩「椰子の実」の一節「名も知らぬ遠き島」を石垣島に見立て、旧渥美町観光協会が町おこしの行事として昭和63年にスタート。これまでに3379個のヤシの実を投流。

●田原市出身の清田真央選手が
世界陸上ロンドン大会の女子マラソン
日本代表として出場(8月6日)

渥美文化会館で開催されたパブリックビューイングでは、市民ら約300名が熱い声援を送った。清田選手は粘りの走りで日本人選手最高順位の16位でフィニッシュ。



●第62回愛知県消防操法大会
(小型ポンプ操法の部)で
野田分団が初優勝(8月5日)

田原市消防団代表として出場した同分団は訓練の成果を見事に発揮。昭和34年から始まったこの部門で旧渥美郡3町の時代を含め本市代表として初の優勝。



●田原市ゆかりの
駅伝ランナーが大活躍!

愛知県中学校駅伝大会(男子)で東部中が初優勝(11月18日)、全国大会へ出場し10位と健闘(12月17日)、中部・北陸実業団対抗駅伝競走大会で本市ふるさと大使の佐藤敏信監督率いるトヨタ自動車陸上長距離部が大会新記録で4連覇を達成(11月19日)、愛知県市町村対抗駅伝競走大会で本市チームが4位入賞。(12月2日)

●平成30年度のビッグイベントの
田原市開催が決定

平成30年度は9月にサーフィンのオリンピックとして名高い世界サーフィン選手権や、11月にグルメイベント「全国丼サミット」第10回大会の開催が決定。国内・外に対し、本市の知名度向上に大きな期待。